

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

# TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

## 東京都感染症週報

2009年第28週  
(7月6日～7月12日)

\* 2009年7月15日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成21(2009)年7月16日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

# 全数把握対象疾患 報告数 2009年28週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		25週	26週	27週	28週		28週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
二類	ラッサ熱							
	急性灰白髄炎							
	結核	81	59	74	50	2157	308	13825
	ジフテリア							
三類	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
	コレラ					1		4
	細菌性赤痢			1		19	1	90
	腸管出血性大腸菌感染症	6	8	7	4	70	97	1063
四類	腸チフス		1	1		9	1	18
	パラチフス					4	1	11
	E型肝炎			1		6		26
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1			9	2	72
	エキノкокクス症					1		13
	黄熱							
	オウム病					1		10
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサスル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2	3	103
	デング熱				2	12	3	35
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						3	34
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
ブルセラ症							1	
ベネズエラウマ脳炎								
ヘンドラウイルス感染症								
ポツリヌス症								
マラリア		1			14	1	27	
野兔病								
ライム病							1	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		1		1	26	14	330	
レプトスピラ症							3	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		25週	26週	27週	28週	年累計	28週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	1	1	4	4	72	7	431
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)					24	3	112
	急性脳炎 *2			1		12	1	113
	クリプトスポリジウム症					1		11
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	11		66
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				8	1	71
	後天性免疫不全症候群	13	14	7	5	263	13	781
	ジアルジア症		1			16		42
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		9
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	6	3	3	117	5	394
	破傷風					3	1	56
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			7	1	49
風しん				1	8		103	
麻しん	3	3	5	1	70	12	473	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	28	57	30	50	204	872	2636
2009/7/15計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。確定症例数を掲載する。

※3 全国集計は7月13日11:00現在の国内発生の累計値(検査対象者を含まない。)

### (全数把握対象疾患のコメント)

#### 〈二類感染症〉

**結核 50件** 肺結核32件、その他の結核6件、肺結核及びその他の結核5件、無症状病原体保有者5件、疑似症患者2件で、推定感染地は国内47件、中国2件、国内又は韓国1件、年齢は10歳未満1件(うち5歳未満1件)、20歳代9件、30歳代10件、40歳代5件、50歳代5件、60歳代7件、70歳代7件、80歳代4件、90歳代2件であった。

#### 〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 4件** 患者2件、無症状病原体保有者2件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2)1件、O157(毒素型不明)1件、O145(VT1)1件、血清型不明(VT2)1件、年齢は10歳代1件、20歳代1件、30歳代1件、40歳代1件であった。

#### 〈四類感染症〉

**デング熱 2件** 2件中1件は血清型の報告があり、2型であった。推定感染地はインドネシア(ジャカルタ)1件、シンガポール1件である。

**レジオネラ症 1件** 肺炎型で、年齢は80歳代。推定感染地は東京都で、24時間風呂からの感染が疑われている。

#### 〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 4件** 全て腸管アメーバ症で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間2件、異性間1件、不明1件)であった。

**クロイツフェルト・ヤコブ病 1件** 古典型CJDで、年齢は60歳代であった。

**後天性免疫不全症候群 5件** 全て無症候キャリアで、年齢は20歳代1件、30歳代3件、40歳代1件であった。推定感染地は国内3件、不明2件、推定感染経路は全て性的接触(同性間3件、異性間2件)であった。

**梅毒 3件** 早期顕症梅毒Ⅱ期1件、無症候2件で、全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間2件、不明1件)であった。

**風しん 1件** 検査診断例で、年齢は40歳代、風しん含有ワクチン接種歴は無かった。

**麻しん 1件** 麻しん(臨床診断例)で、年齢は30歳代、麻しん含有ワクチン接種歴は無かった。

#### 〈新型インフルエンザ等感染症〉

**新型インフルエンザ 50件** 全て患者(確定例)で、年齢は10歳未満16件(うち5歳未満5件)、10歳代19件、20歳代11件、30歳代3件、50歳代1件。推定感染地は国内35件、国外13件(アメリカ7件、オーストラリア5件、ニュージーランド1件)、不明2件であった。

※第27週該当分として、三類 腸管出血性大腸菌感染症 1件(患者、O157VT1VT2)の追加報告があった。

## 定点把握対象疾患 報告数 2009年28週

定点種別	対象疾患	2009年					報告医療機関数	定点医療機関数
		25週	26週	27週	28週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	10	7	17	4	0.03	148	150
	咽頭結膜熱	55	47	44	54	0.36		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	311	209	203	218	1.47		
	感染性胃腸炎	676	653	590	525	3.55		
	水痘	164	162	136	119	0.80		
	手足口病	33	60	99	162	1.09		
	伝染性紅斑	57	66	70	64	0.43		
	突発性発しん	120	145	105	114	0.77		
	百日咳	1	1	3	4	0.03		
	ヘルパンギーナ	27	22	51	105	0.71		
	流行性耳下腺炎	141	140	127	149	1.01		
	不明発しん症 (注1)	18	23	17	20	0.14		
MCLS(川崎病) (注1)	0	3	4	3	0.02			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	30	24	20	48	0.17	285	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	4	3	1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	15	14	22	16	0.42		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	1	0	1	0.04	24	24
	無菌性髄膜炎	0	1	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	7	2	9	8	0.33		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	1	1	0	0.00		
2009/7/15集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

# 風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

### (定点把握対象疾患のコメント)

- ・手足口病の定点当たり報告数は6週連続して増加した。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続して増加した。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は微増した。過去5年平均の同時期と比較して依然として多く、引き続き注意が必要である。

### (定点医療機関からのコメント)

みなと保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ: 7/10、6歳児インフルエンザA型陽性⇒新型と判明、7/11、兄弟も熱発。

新宿区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ: インフルエンザは迅速キットでA型でした。

大田区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ: A型17名、B型1名。
- ・インフルエンザ: 今週は1名、新型インフルエンザでした。

中野区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ: A型1名。
- ・インフルエンザ: 米国(カリフォルニア州)より帰国の夫婦。帰国後(7月11日)に39℃の発熱にて休日診療で来院。A型と判定。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年28週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月				3	1			2		
～11か月	1	6	2	55	8	9	3	55		9
1歳	3	9	16	55	20	42	3	45	1	24
2歳		14	14	58	20	26	3	8	1	25
3歳		5	18	53	16	24	8	2		15
4歳		4	39	50	18	15	16	1		10
5歳		6	30	34	18	18	12			9
6歳		2	32	25	3	7	7			7
7歳		3	23	29	8	4	4	1		3
8歳		2	11	29		4	3			1
9歳			7	23	4	6	2			2
10～14歳		2	16	46	2	3	1		1	
15～19歳			2	12	1		1			
20～29歳		1	8	53		4	1		1	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	4	54	218	525	119	162	64	114	4	105
先週比	-13	10	15	-65	-17	63	-6	9	1	54

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1	1			
～11か月		3				
1歳	5	4		2		
2歳	10	4		3		1
3歳	17	4	1	2		1
4歳	28	2	1	3		
5歳	20			6		1
6歳	17	1		10		
7歳	20			2		
8歳	7	1		4		
9歳	5			3		
10～14歳	12			3		2
15～19歳	1					
20～29歳	7			2		3
30～39歳				8	1	4
40～49歳						
50～59歳						3
60～69歳						
70～79歳						1
80歳以上						
合計	149	20	3	48	1	16
先週比	22	3	-1	28	-2	-6

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

### 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年28週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳	1	
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	1

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年28週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			1	1	1			2		1
中央区			5	10	1	4		3		
みなと		8	4	18	2			6		6
新宿区		1	4	9				4		1
文京				3	8			1		3
台東		10	3	25	4	12	2	3		3
墨田区			2	6		3	1			
江東区			4	31	1	21		2		4
品川区		1	5	27	6	4	5	6		8
目黒区		2		4	1	1	1			
大田区	2	16	13	73	6	4	5	2		5
世田谷		1	5	16	5	3	11			5
渋谷区		3	1	12	1	6		5		7
中野区			2	27	3	4	1	1		2
杉並		1	20	27	8	10	1	7		2
池袋		1	5	1	1	1	1	3		
北区			4	7		5	1	3		4
荒川区		2	3	9	1		1	1		2
板橋区			1	17		5	1	3		1
練馬区			8	11	3	2	4	4		1
足立			4	13	7	16		2		1
葛飾区			3	7	5	9	2	6	1	13
江戸川		1	22	7	4	11	1	10		2
八王子市		3	51	47	10	6	9	14		3
西多摩			1	11	4	10	1	3	3	3
南多摩	1	1	9	13	3	1	1	4		1
町田			20	26	15	11	12	8		11
多摩立川			1	14	2	2		1		
多摩府中		1	4	11	8	9	3	2		11
多摩小平	1	2	13	42	9	2		8		5
島しょ										
東京都合計	4	54	218	525	119	162	64	114	4	105

全数把握対象疾患  
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年28週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						
みなと	2			3		
新宿区	1	2	1	1		3
文京						1
台東	1					
墨田区	5	2				
江東区	5	3				
品川区	3					
目黒区	1					
大田区	8	2		21		2
世田谷	3		2	6		2
渋谷区	3					
中野区	2	1		3		
杉並	6			1		
池袋	2			2		
北区	1					
荒川区						
板橋区	1					1
練馬区	2	1				
足立	1			1	1	3
葛飾区	4	1				
江戸川	7					
八王子市	31	2				
西多摩	19					
南多摩	4					
町田	30	3		2		
多摩立川	1					1
多摩府中	3	3		8		2
多摩小平	3					1
島しょ						

東京都合計	149	20	3	48	1	16
-------	-----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		1
墨田区		
江東区		
品川区	1	
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	1
-------	---	---

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年28週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			0.25	0.25	0.25			0.50		0.25
中央区			1.67	3.33	0.33	1.33		1.00		
みなと		1.33	0.67	3.00	0.33			1.00		1.00
新宿区		0.17	0.67	1.50				0.67		0.17
文京				1.00	2.67			0.33		1.00
台東		3.33	1.00	8.33	1.33	4.00	0.67	1.00		1.00
墨田区			0.67	2.00		1.00	0.33			
江東区			1.00	7.75	0.25	5.25		0.50		1.00
品川区		0.17	0.83	4.50	1.00	0.67	0.83	1.00		1.33
目黒区		0.67		1.33	0.33	0.33	0.33			
大田区	0.22	1.78	1.44	8.11	0.67	0.44	0.56	0.22		0.56
世田谷		0.13	0.63	2.00	0.63	0.38	1.38			0.63
渋谷区		0.75	0.25	3.00	0.25	1.50		1.25		1.75
中野区			0.33	4.50	0.50	0.67	0.17	0.17		0.33
杉並		0.17	3.33	4.50	1.33	1.67	0.17	1.17		0.33
池袋		0.25	1.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.75		
北区			1.33	2.33		1.67	0.33	1.00		1.33
荒川区		1.00	1.50	4.50	0.50		0.50	0.50		1.00
板橋区			0.17	2.83		0.83	0.17	0.50		0.17
練馬区			1.60	2.20	0.60	0.40	0.80	0.80		0.20
足立			0.80	2.60	1.40	3.20		0.40		0.20
葛飾区			0.75	1.75	1.25	2.25	0.50	1.50	0.25	3.25
江戸川		0.20	4.40	1.40	0.80	2.20	0.20	2.00		0.40
八王子市		0.75	12.75	11.75	2.50	1.50	2.25	3.50		0.75
西多摩										
南多摩	0.25	0.25	2.25	3.25	0.75	0.25	0.25	1.00		0.25
町田			5.00	6.50	3.75	2.75	3.00	2.00		2.75
多摩立川			0.17	2.33	0.33	0.33		0.17		
多摩府中		0.10	0.40	1.10	0.80	0.90	0.30	0.20		1.10
多摩小平	0.17	0.33	2.17	7.00	1.50	0.33		1.33		0.83
島しょ										

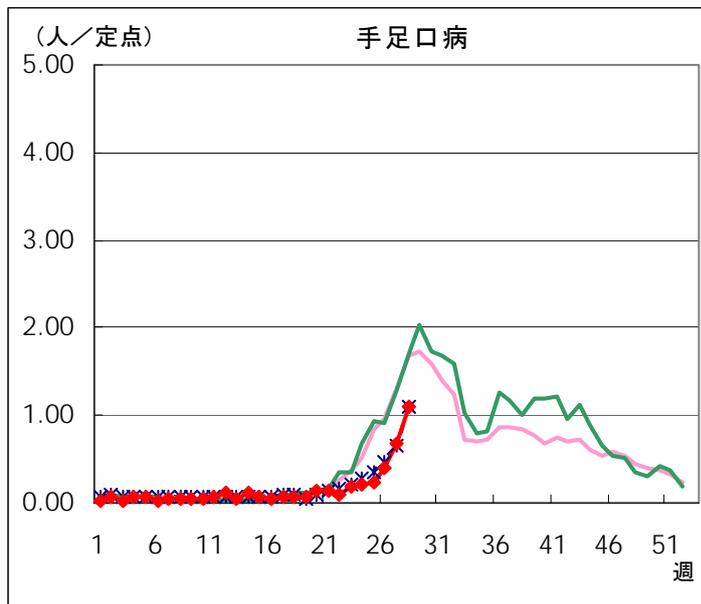
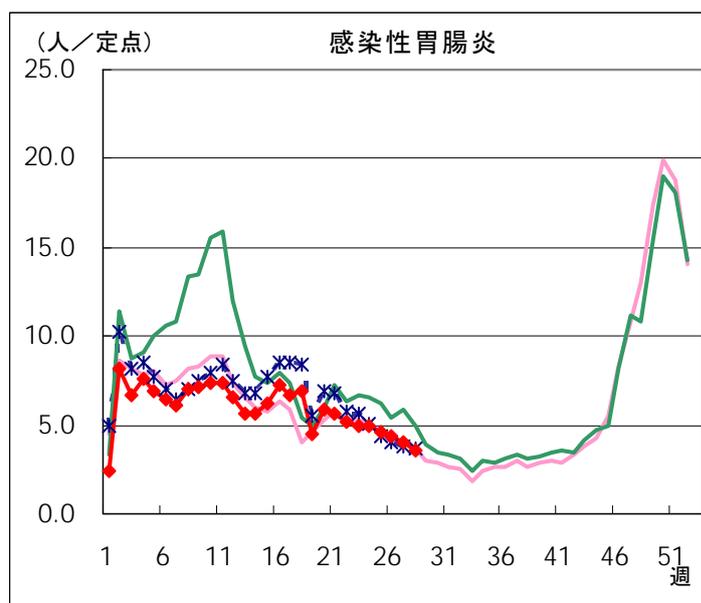
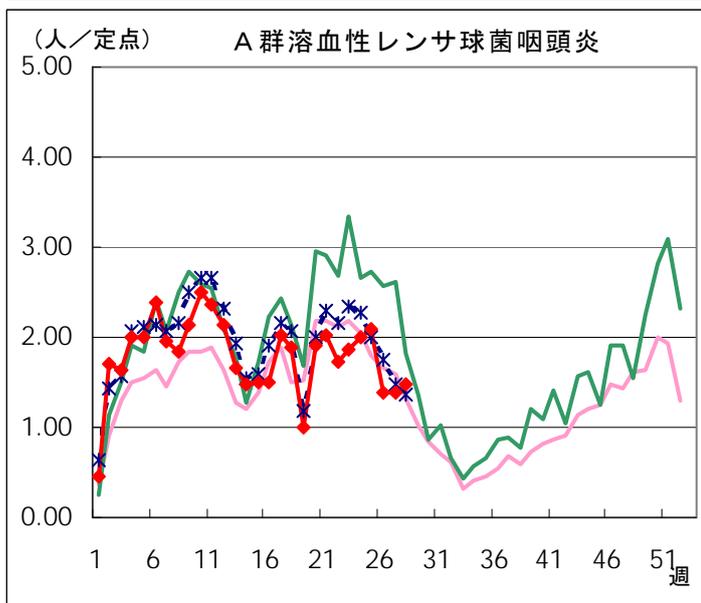
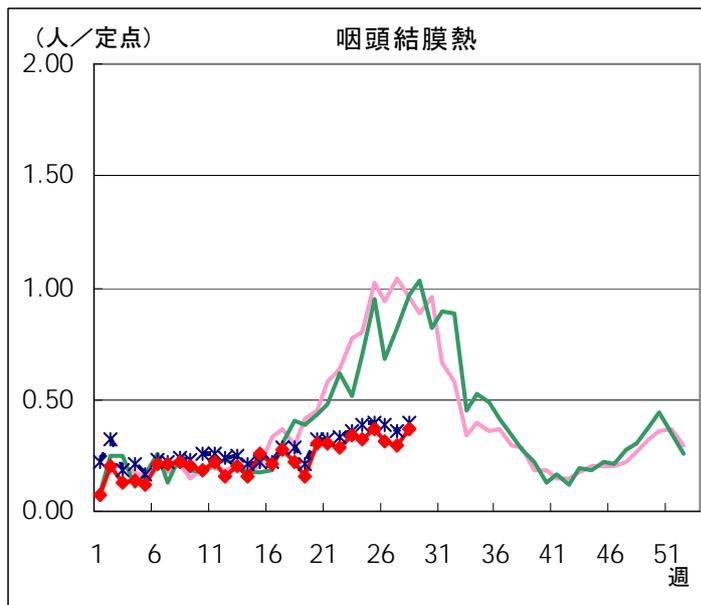
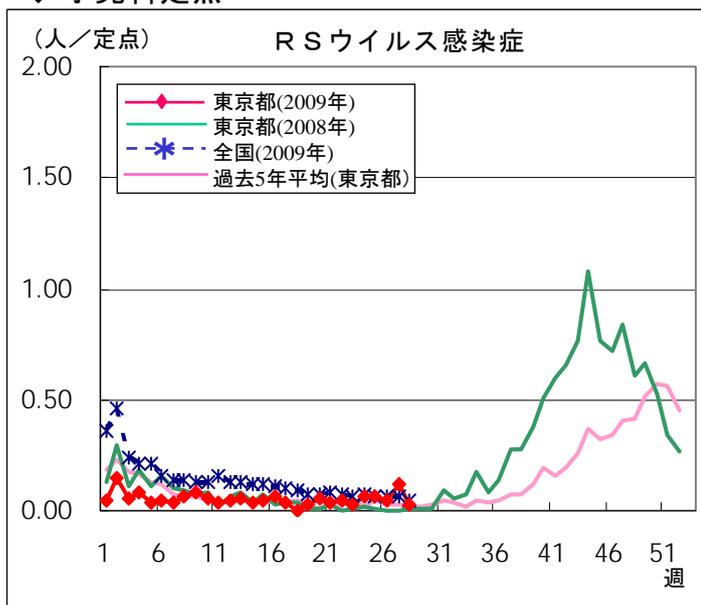
東京都	0.03	0.36	1.47	3.55	0.80	1.09	0.43	0.77	0.03	0.71
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

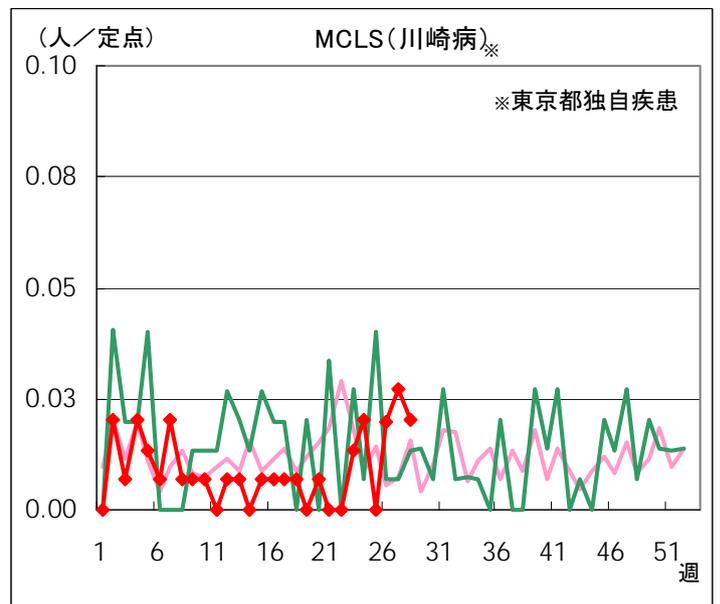
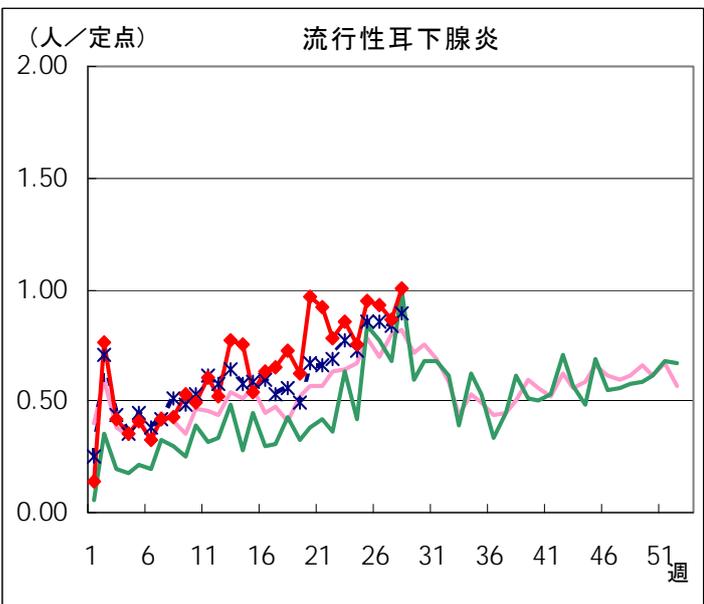
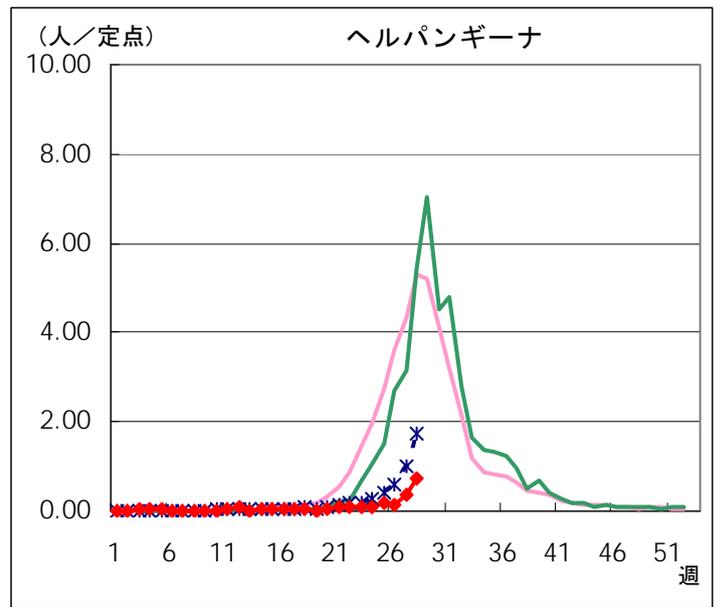
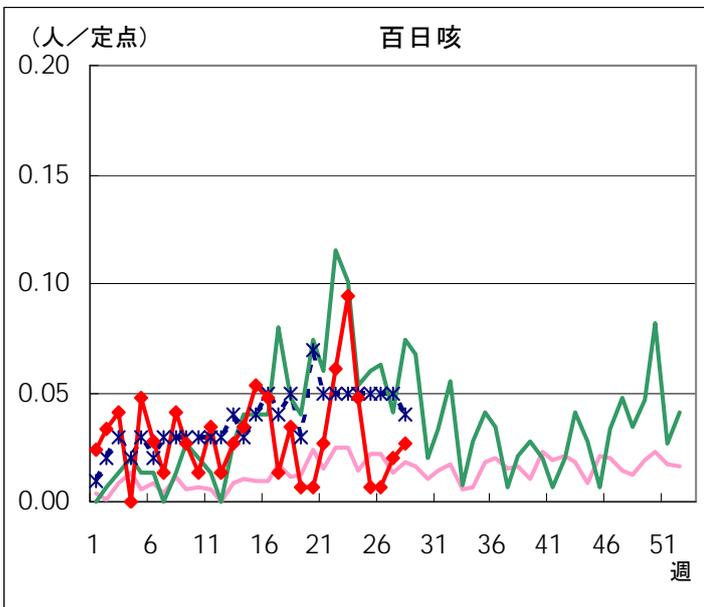
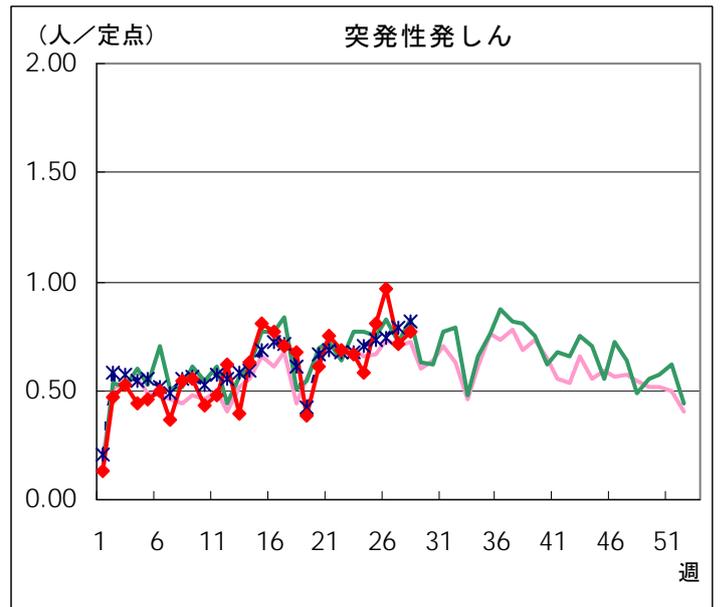
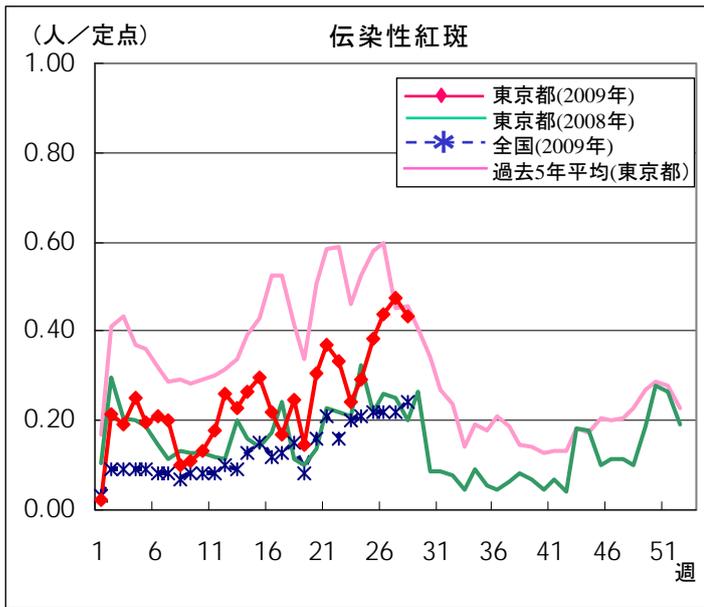
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						
みなと	0.33			0.38		
新宿区	0.17	0.33	0.17	0.11		1.50
文京						1.00
台東	0.33					
墨田区	1.67	0.67				
江東区	1.25	0.75				
品川区	0.50					
目黒区	0.33					
大田区	0.89	0.22		1.31		1.00
世田谷	0.38		0.25	0.38		1.00
渋谷区	0.75					
中野区	0.33	0.17		0.33		
杉並	1.00			0.09		
池袋	0.50			0.33		
北区	0.33					
荒川区						
板橋区	0.17					0.50
練馬区	0.40	0.20				
足立	0.20			0.08	0.50	1.50
葛飾区	1.00	0.25				
江戸川	1.40					
八王子市	7.75	0.50				
西多摩						
南多摩	1.00					
町田	7.50	0.75		0.22		
多摩立川	0.17					0.50
多摩府中	0.30	0.30		0.40		0.67
多摩小平	0.50					0.50
島しょ						

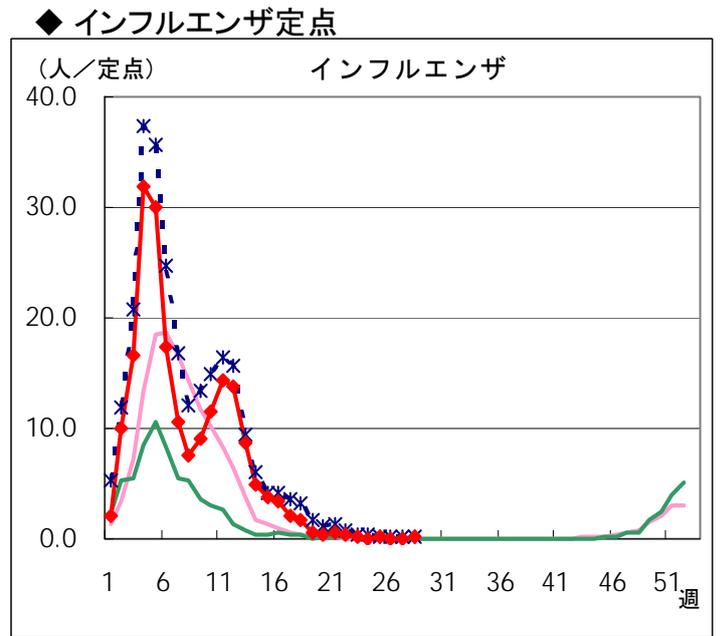
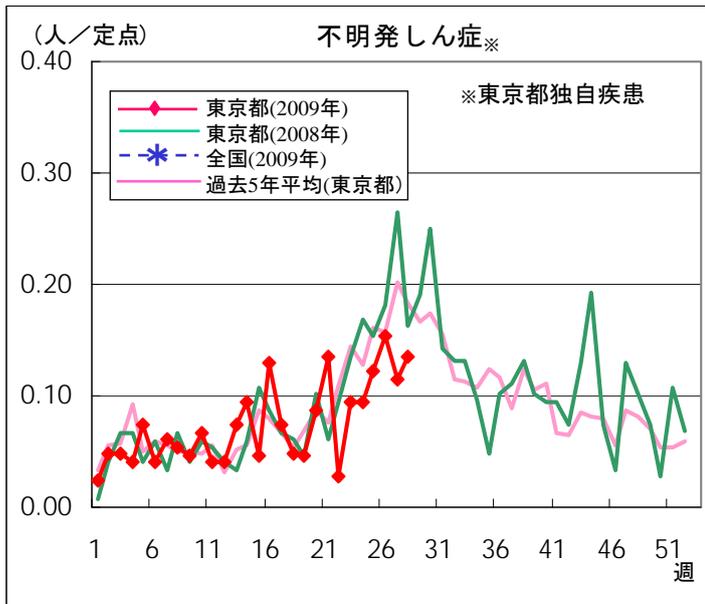
東京都	1.01	0.14	0.02	0.17	0.03	0.42
-----	------	------	------	------	------	------

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年28週現在

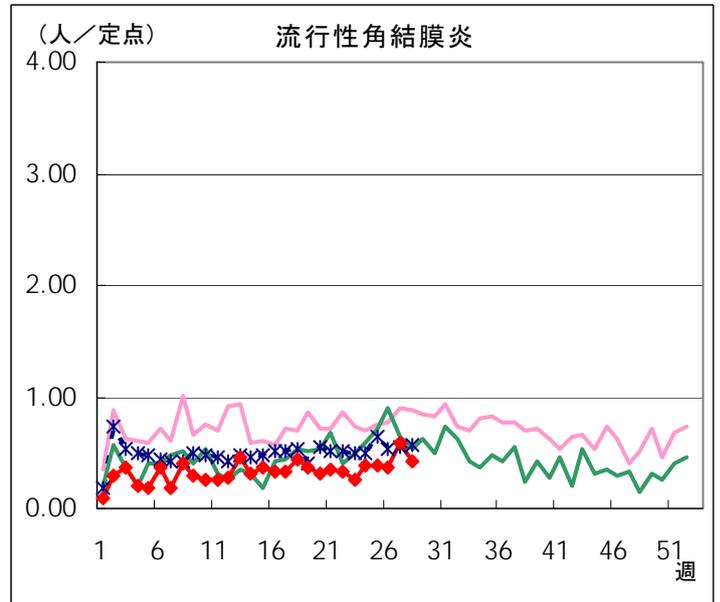
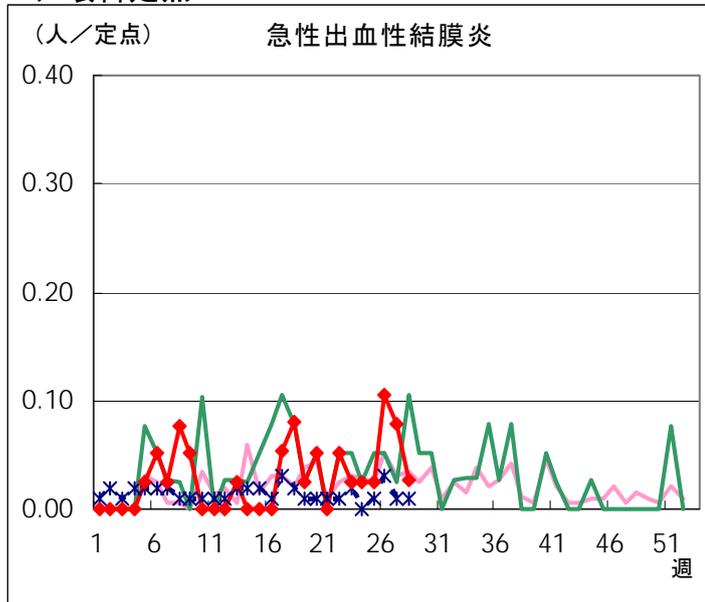
## ◆ 小児科定点



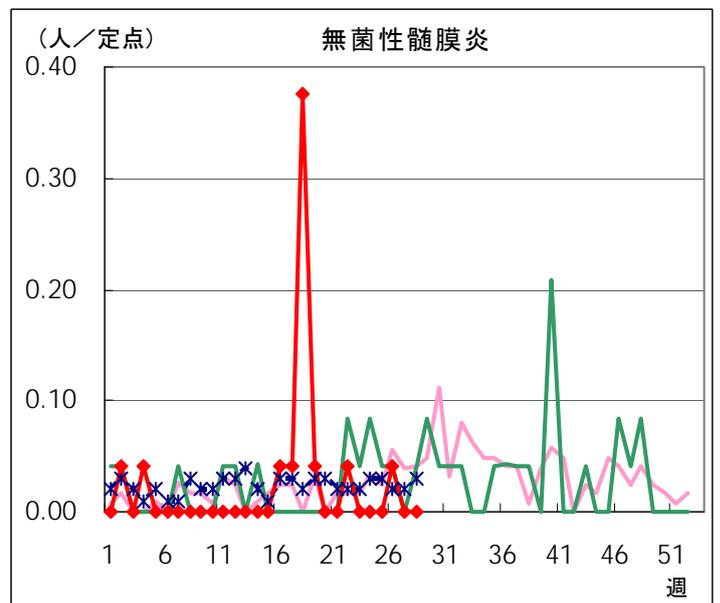
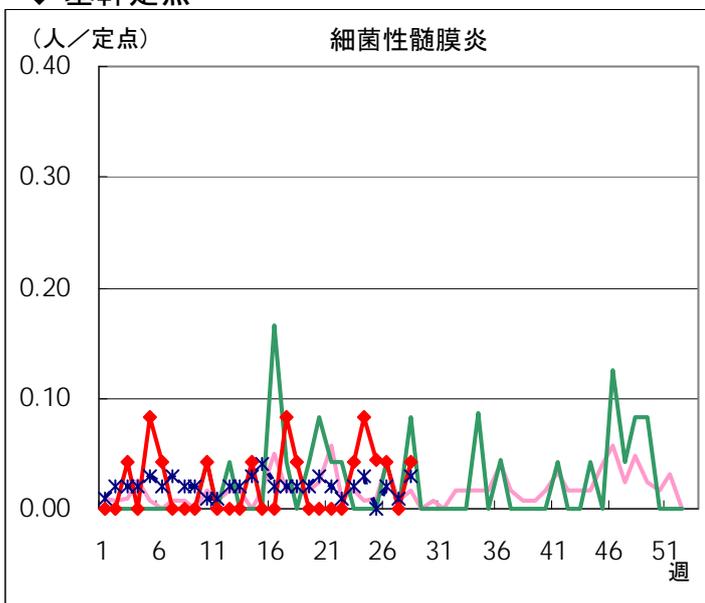


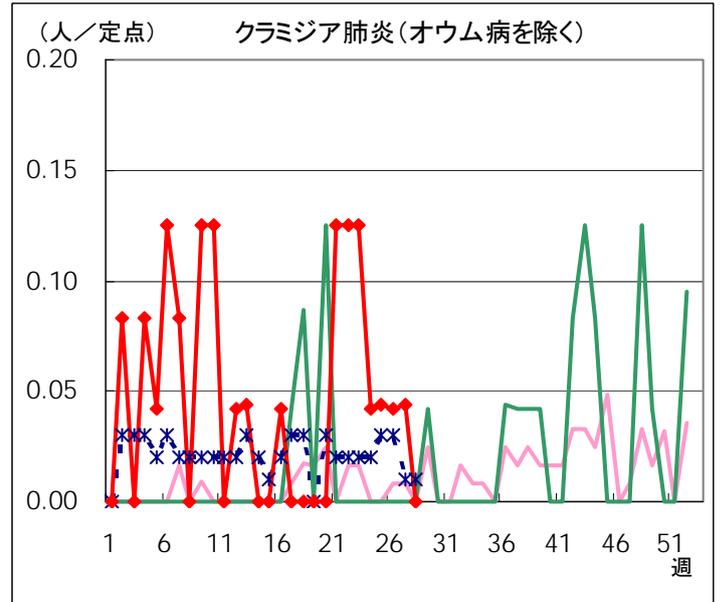
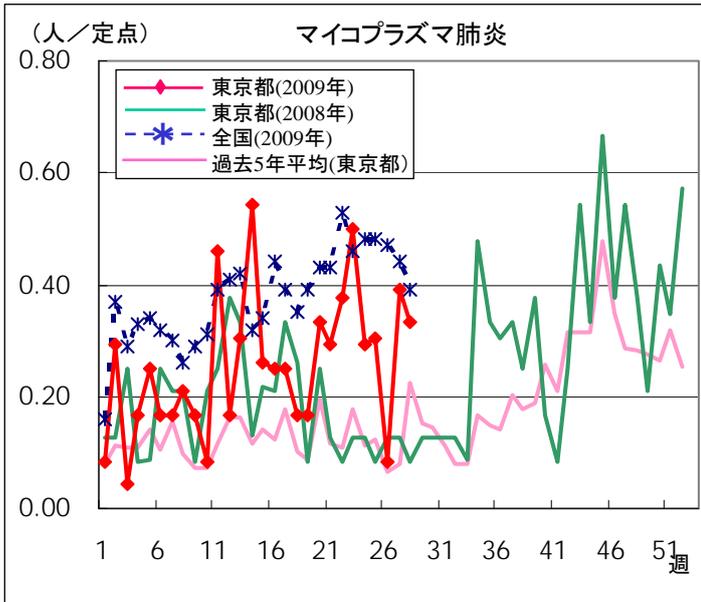


◆ 眼科定点

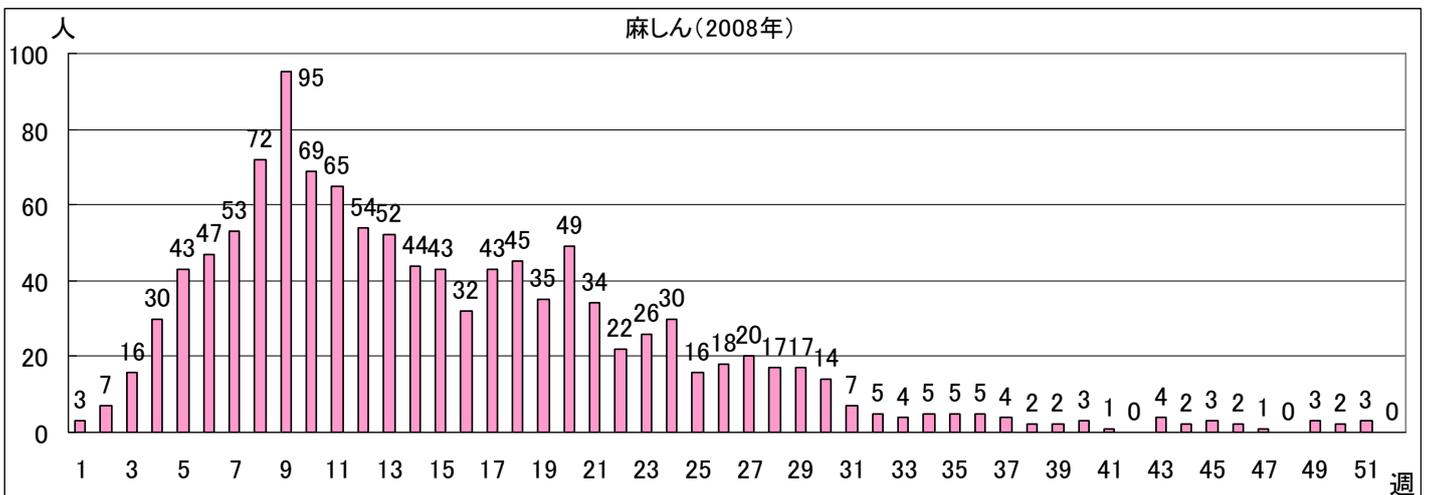
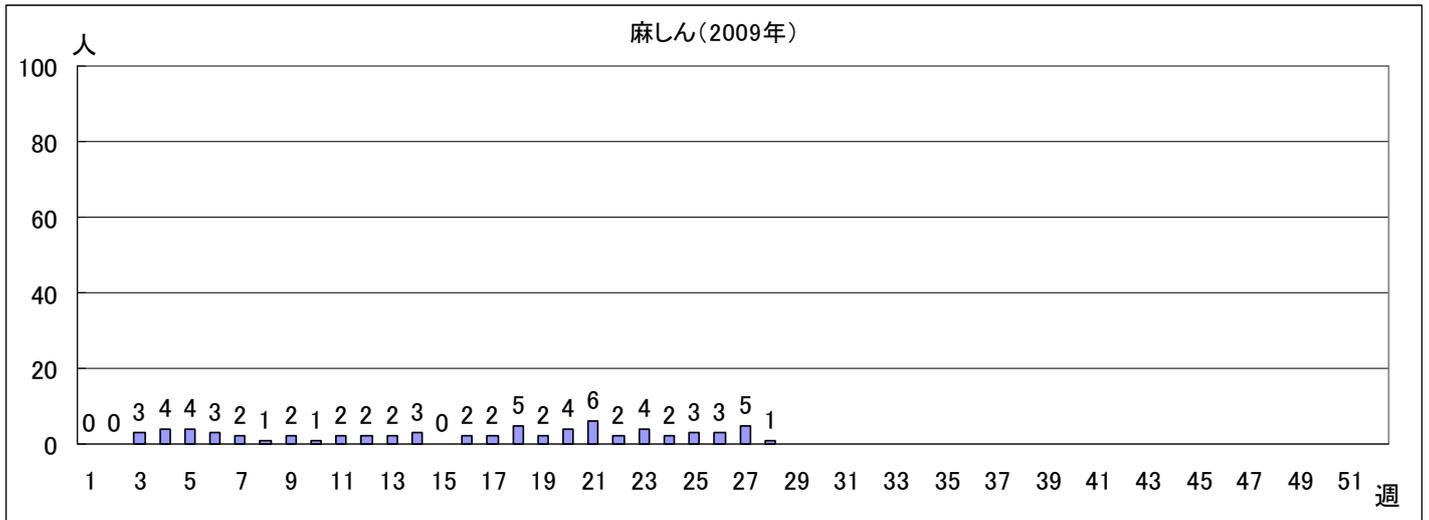


◆ 基幹定点





**全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年28週現在**



## 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

\*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/16	溶連菌感染症	6	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-25)	血清型
5/26	咽頭炎、溶連菌感染症	10	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-12)	
6/3	溶連菌感染症	7	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-25)	
6/12	記載無し	7	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-12)	
6/22	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	5	咽頭拭い液	MRSA(コアグラーゼVIII) MSSA(コアグラーゼVIII) <i>S.pyogenes</i> (T-25)	分離同定 血清型
6/22	細菌性髄膜炎疑い	8M	髄液	肺炎球菌	遺伝子
6/25	突発性発しん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型	
6/26	流行性耳下腺炎 髄膜炎	6	髄液	ムンプスウイルス	
6/26	RSウイルス感染症	6M	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
6/26	RSウイルス感染症	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型 アデノウイルス	
6/26	咽頭炎	9M	咽頭拭い液	エンテロウイルス パラインフルエンザウイルス3型	
6/26	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	ライノウイルス、ムンプスウイルス、 EBウイルス	
6/27	マイコプラズマ肺炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/27	気管支肺炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/29	不明発しん症、咽頭炎	9	咽頭拭い液	アデノウイルス、EBウイルス	
6/29	流行性角結膜炎	1	結膜拭い液	アデノウイルス	
6/29	無菌性髄膜炎	記載無し	髄液	単純ヘルペスウイルス2型	
6/29	川崎病	5	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	
6/29	不明発しん症	11M	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
6/29	気管支炎	11M	咽頭拭い液	エンテロウイルス パラインフルエンザウイルス3型 メタニューモウイルス	
6/29	気管支炎	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
6/29	けいれん群発	2	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/30	上気道炎	3	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	遺伝子
6/30	気管支炎	3	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
6/30	胃腸炎	11M	糞便	エンテロウイルス	
7/1	肺炎	2	鼻汁	アデノウイルス パラインフルエンザウイルス3型	
7/1	熱性けいれん	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス7型	
			糞便	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス7型	
7/2	気管支炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス、 パラインフルエンザウイルス3型	
7/2	咽頭結膜熱	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	
7/3	咽頭炎	2	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型 ライノウイルス	
7/3	気管支炎	記載無し	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型 ヒトヘルペスウイルス6型	

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	swH1型
27週	0	0	0	0
今シーズン累計	223	111	102	0

\* swH1: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/HINI)

### オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

7/15現在

調査方法	A/H1N1分離株	耐性株
感染症発生動向調査	33	33
学級閉鎖等	20	20

詳しくは<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/>を参照下さい。

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週
ウイルス	アデノウイルス	5	6	4	10	5	7	8	13
	ライノウイルス	3	2	2	7	2	3	1	4
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群			1					
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	4	1	3	3	3	3	5	5
	単純ヘルペスウイルス		1	1	2				1
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	1	1	2	1	3	10	3	6
	EBウイルス	2	3	1	4	1	3	5	2
	サイトメガロウイルス	2	2		2	1			
	ムンプスウイルス		2		1	6		2	2
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス			1		1			
	ノロウイルス	7							
	ロタウイルス		2		1				
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	3	1	1					
	インフルエンザウイルスB	5							
デングウイルス(抗体を含む)							1		
その他のウイルス	1	1		5	9	4	7	12	
細菌	カンピロバクター					1			
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌			3			1		5
	その他の細菌			3	1	1		1	3
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年20週～2009年27週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	25	67	71	36	55	10	1	13	1	3	2	30	12				143	
ウイルス	アデノウイルス		11	10	4	1	5	2	1	1		9					14	
	ライノウイルス		6	6			2					1	3				6	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群									1								
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		10	6	1	2	1			1		3						3
	単純ヘルペスウイルス			1		2			1									1
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		1	1		1						10						14
	EBウイルス		1	1		7						6	2					4
	サイトメガロウイルス			1		1						1	1					3
	ムンプスウイルス					6								3				4
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			2														
	ノロウイルス				4								1					2
	ロタウイルス				3													
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	5																	
インフルエンザウイルスB	5																	
デングウイルス(抗体を含む)																	1	
その他のウイルス		14	21	2													2	
細菌	カンピロバクター				1													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		4					1									4	
その他の細菌		3	3														3	
その他の病原体																		